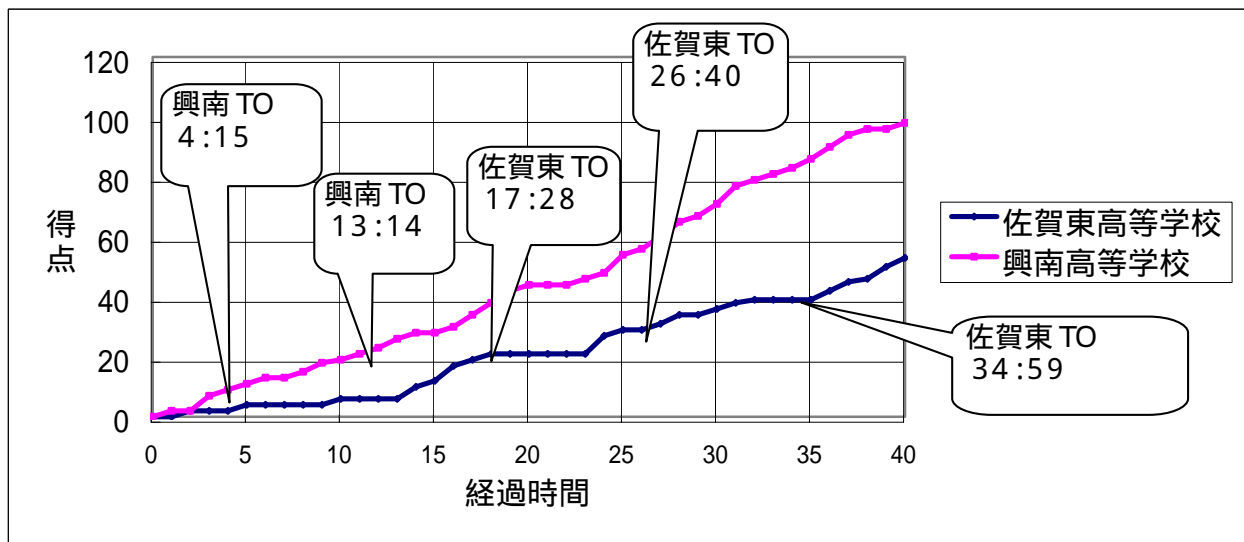


大会名	第37回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会	14:00	一回戦													
		佐賀東高等学校 53	<table border="1"> <tr><td>6</td><td>-</td><td>19</td></tr> <tr><td>15</td><td>-</td><td>25</td></tr> <tr><td>15</td><td>-</td><td>27</td></tr> <tr><td>17</td><td>-</td><td>27</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	6	-	19	15	-	25	15	-	27	17	-	27	-
6	-	19														
15	-	25														
15	-	27														
17	-	27														
-	-	-														
期日会場	2007年(平成19年)2月3日(土)	佐賀県	98 興南高等学校 沖縄県													
会場	唐津市文化体育館															

主審 伊藤彰二

副審 坂本信教



佐賀東高等学校

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	白武 隆弘	9	0	3	3	4
5	岡 大貴	2	0	1	0	0
6	篠塚 勇悟	0	0	0	0	0
7	松田 幸介	2	0	1	0	0
8	斉藤 誠	3	1	0	0	0
9	藤井 慎也	2	0	0	2	2
10	荒巻 卓哉	7	0	3	1	3
11	池田 健太郎	2	0	1	0	1
12	坂井 勇太	10	0	5	0	1
13	吉田 大喜	0	0	0	0	0
14	小森 修武	11	2	0	5	3
15	牧 洗佑	0	0	0	0	0
16	坂田 亮	0	0	0	0	0
17	原田 剛	2	0	1	0	0
18	西村 充弘	0	0	0	0	0
コーチ	福島 啓視					
合計		50	3	15	11	

興南高等学校

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	城間 勇人	11	0	5	1	4
5	山内 盛久	6	0	2	2	1
6	岸本 行央	6	0	3	0	3
7	金城 徹	23	0	10	3	2
8	富山 英作	12	0	6	0	0
9	外間 博也	4	0	2	0	0
10	崎山 翔	4	0	2	0	1
11	赤嶺 洸太	6	0	3	0	3
12	玉城 偉光	0	0	0	0	2
13	小橋川 達人	0	0	0	0	1
14	徳永 海刀	7	1	2	0	0
15	又吉 康矢	4	0	2	0	0
16	渡真利 勇誠	9	1	3	0	0
17	新里 優太	4	0	2	0	2
18	我如古 雄大	0	0	0	0	1
コーチ	井上 公男					
合計		96	2	42	6	

はスターター(はキャプテン) 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

今年の佐賀総体出場に意気込む佐賀県1位佐賀東と沖縄県代表興南の試合は、高さを活かした攻めと厳しいディフェンスの興南が大差で勝利を収めた。

第1P両チームともにオールコートマンツーマンでスタート。興南は#4城間、#7金城のインサイドプレイを中心に得点を重ねる。一方佐賀東は、硬さがみられシュートが入らずパスミス多く攻めきれない。興南が出だしからペースを掴み6対19で終了。

第2P佐賀東はディフェンスで粘りを見せ、#12坂井のジャンプシュートなどで得点を決める。しかし、興南も確実にリバウンドを取り#7金城のシュートなどで加点していき、相手の追従を許さない。このピリオド#7金城は12得点の活躍で21対44とリードを駆け前半終了。

第3P佐賀東#14小森が連続3pを決めチームに勢いを与える。高さで劣る佐賀東は、ゴール下へのプレッシャーを強めミスを誘う。しかし、興南は落ち着いて速攻などで加点していき、36対71とリードを拡げる。

第4Pに入っても興南の勢いは止まらない。佐賀東もあきらめることなく最後まで粘りを見せるが、リバウンドからの速攻、ミドルシュートなどで得点を重ねた興南が、53対98でベスト8進出を決めた。

記載者

(所属)